

防災 × 公衆衛生 × コミュニケーション

公衆衛生の知見を、防災の現場へ。

保健師と連携した 「防災コミュニケーション」 により命を救う！

公衆衛生の知見による行動変容と一次予防の社会実装

長年の啓発にもかかわらず、防災対策は十分に行動へ移されていません。東北大学災害科学国際研究所では、公衆衛生学の知見を応用した「防災コミュニケーション学」を展開しています。

本セッションでは、個人の意欲だけに頼らず、日常の保健活動などの仕組みを通じて備えを促す「防災コミュニケーション協働プラットフォーム」の活動を紹介し、多職種連携による行動変容と災害一次予防(直接死防止)の社会実装について議論します。



日時 **10月17日(土) 14:30~16:00**

会場 **エスパック未来中心 セミナールーム1**

開会挨拶

越村 俊一 東北大学災害科学国際研究所 所長

登壇者(敬称略)

福島 洋 東北大学災害科学国際研究所
防災コミュニケーション学分野 教授

大類 真嗣 東北大学災害科学国際研究所
災害公衆衛生学分野 准教授

多田 直人 内閣府 政策統括官(防災担当)付
参事官(調査・企画担当)

後藤 友美 厚生労働省 健康・生活衛生局
健康課 保健指導室長

澁川 悦子 埼玉県南部保健所 保健予防推進担当 副所長

小関 華乃子 埼玉県東松山保健所 保健予防推進担当 担当部長

中野 元太 京都大学防災研究所 准教授



参加方法・配信



参加無料・事前申込不要



会場参加/ライブ配信/
アーカイブ配信



ライブ配信URL

<https://www.youtube.com/live/umBcU-IAI20>



こちらのQRコードからも
ご視聴いただけます

セッション情報(公式サイト)

<https://bosai-kokutai.jp/2026/s-17/>